

No6 | - | .

## パジャマで全員集合

夕涼み会 苓山寮 6/21 (月)



夕方17:30ホールにはパジャマ姿の利用者の皆さんが集まってきました。司会者の開会宣言後は早速カラオケ！歌い手は歌手さながらに熱唱！熱が伝わる聴き手側は手拍子からの拍手喝采。ガラポン抽選会場では好きな景品目当てに熱くなられ、中のボールがなかなか落ちてこない利用者の方もいらっしゃいました。ホールの熱気を冷まそうとアイスが準備されており、美味しくいただきました。「また、しましょう」と施設長からの約束の言葉に、笑顔の中、会が終了しました。





## No6 1-2. みんなで声を大きく

ミニ運動会 第二荅山寮 6/22(火)

ストレス解消、リフレッシュとともに、利用者の皆さんと職員とのコミュニケーションを図ることを目的に計画されました。

紅白に分かれ優勝を目指します。選手も応援の皆さんも真剣な眼差しで自然と力が入ります。ホールでの実施だったため、走り回ることはできませんでしたが少し体を動かし、少し大きな声を出し、リフレッシュできたのではないのでしょうか。今できることを計画できればと思っております。



## No6 2. 緊迫する中で・・・

7/7不審者対応訓練

「開けろー」ドンドン、叫び声と窓を叩く音が響き渡る。「玄関に異常発生、異常発生！」緊張する職員の放送にホールの利用者の皆さんにも緊張が伝わり、戸惑う利用者の方もおられたようです。

今年で5回目となる不審者対応訓練、不審侵入者役の職員のリアルな演技に対応職員も真剣に取り組むことができたと思います。一部始終をビデオに納め、職員で鑑賞し、反省点を上げて行きました。

利用者の皆さんを預かる施設としては、いち早く警察に連絡をとり、避難させ、落ち着かせることが大事だと思いました。不審者によって（人数・武器）対応は変わるかと思いますが、できること、やれることを大切にしていきたいです。



## No 6 3 . 健康は歯みがきから

訪問歯科

むし歯の予防には、ブラッシングでお口の中を清掃してむし歯菌を取り除くことが必要です。毎日の歯みがきが本当に大切だと思っています。

施設では今年度より協力歯科医院へお願いし、月に2回訪問歯科にきていただいています。院長先生と歯科衛生士さん3名による口腔内のケアやブラッシング等を中心に指導やお話し、支援員には細かく丁寧にアドバイスをいただいています。又、利用者個別の検診もあり、歯科受診も困難になってこられている利用者の皆さんにとっては大変助かっております。(快くお受けいただき、ありがとうございます。)

大袈裟すぎるかもしれませんが健康は口腔内から！歯の大切さを実感し、利用者の皆さんの毎日の歯みがき支援へ役立てたいと思っております。



## No64. 笑顔のはじまり、はじまり

7/16 えがおの会

コロナ禍のため中断となり、ちょうど1年ぶりになると思います。毎月訪問いただき、絵本の朗読等利用者の皆さんと楽しい時間を一緒に過ごしていただいていた「えがおの会」の皆さんと7月16日に再会することができました。本当に利用者の皆さんも楽しみにしておられ、会が始まる時の歓声が物語っていました。

朗読では、利用者の皆さんに分かりやすいようにと大きい声とオーバーリアクションをとっていただき、皆さんは大喜びで手を叩いていらっしゃいました。

これからもずっと一緒に楽しい時間を笑顔で過ごしていただきたいです。



## No65. 慌てずに落ち着いて

7/27 管内研修 救命救急法講習

天草広域連合中央消防署より1名の署員に来察いただき、救急法を教えてくださいました。これは、2年に1度全職員が参加し実施しています。

いつもと違う様子の方がいた場合の意識確認の声かけや脈の取り方、心肺停止と判断した時の他職員との連携、119への連絡、AEDの装着、心肺蘇生術の実践方法等を教えてくださいました。高齢者が多い施設では実際起こりうると考えていますので、職員も真剣に取り組みました。2分間の心肺蘇生では息が上がりながらも最後まで諦めず、やり遂げました。万が一起こったときには、「慌てず、落ち着いて」救急法を実践できればと思います。

職員個人力と組織力のレベルアップを図り、より良いサービスが提供できればと思います。



## No66. Ceramic Art School (苓山窯陶芸教室)

セラミック アート スクール

活動主旨 : 地域の方が気軽に足を運んでもらえることを目的としています。

活動内容 : 各々のニーズに合わせて、大物や小物、花器、フリーカップ等を自由に作られています。

その他活動 : ご要望に応じ出張教室も実施してます。

(各保育園・老人会・児童センター等)

受講者 : 15名(最も長い方は24年継続されています)



開講 : 昭和59年4月。現在36年目

活動日 : 月2回(土曜、月曜で1回)。年間20回程度

※コロナ禍以前は年に1度、他窯元巡りに行ってました。

作品展示 : 毎年11月の天草大陶磁器展に合わせて開催します。

会費 : 材料代・焼き代のみとなります。



新規募集 : 3名程度募集中です

体験 : 1日体験有ります ※電話待ってま〜す



地域の方に少しでもお役に立てればと思い「やきもの教室」を開講し、多くの方にご利用いただいています。一緒にお気に入りの逸品を作ってみませんか？プロを目指している方、

趣味で始められる方の参加をお待ちしています。お気軽にご相談くだ

さい。

苓山窯やきものスタッフまで

電話 : 0969 - 22 - 5339



## No67. 代わりに手を合わせて

墓 所 清 掃

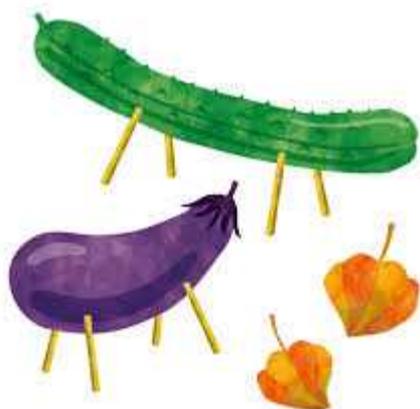


第二苓山寮では天草市社会福祉協議会の依頼により、お客様のお墓を清掃させていただいて約1年になります。このお盆の時期は依頼が多く、多いときは1日5件ほどあります。

お墓周りの草引き清掃、お墓の掃除、水換えを中心に行っています。お客様のご先祖様に対する想いも合わせ、最後にお花を添え、お線香をあげ手を合わせてきます。

コロナ禍が原因で天草へ帰ってくるのが難しい方、高齢になりなかなかお墓清掃が大変となられた方々などのお役に立っていると思うと励みになります。

大事なお先祖様のお墓、丁寧に清掃させていただいています。



## No68. 風通しの良い職場を目指して

衛生委員会



施設では産業医の協力のもと、委員会を中心にメンタルヘルスケアに力を入れています。福祉の現場では職員自身が心身共に健康でなければ、利用者の皆さんを支えることはできないと考えています。

今年度より職員全員で「心の健康づくり」計画を立て取り組んでいます。長期目標に“風通しの良い職場”、単年目標に“計画書の役割を認識する”を掲げています。7月にはストレスチェックを実施し、自身のストレス度を把握してもらいます。8、9月にはメンタルヘルスライン研修（職場でのコミュニケーション作り）や産業医の講話を予定しています。掲示・配布物等では職員個人の「ストレス解消法」を紹介していただいたり、禁煙に関する情報やメンタルヘルスの最新情報を掲示し、職員へメンタルヘルスケアについて関心を持っていただくよう努めています。他にも環境整備のアンケートや各種ハラスメントの研修等も予定しています。

職員誰にでも多少のストレスはあると思います。溜まる前に解消できるのが一番だと誰でも知っていると思います。それでも小さなストレスが重複し個人では対応できないときが危険だと言われています。周りが気づいて、声をかけてあげられる職場を目指しています。





## No69. 背番号0を胸に

8/23 地域交流委員会

昨年よりチャレンジし続けています「チャレンジ to 0」。

天草にゴミを無くしたい、ゴミ0を目標に1回/月頑張っています。

そのユニホーム（ビブス）の青色は天草の海をイメージし、背番号0は目標となっています。

今回は牛深街中、港周辺を中心にチャレンジに行きました。（3.2Kgのゴミを回収しました）

チャレンジメンバーは背番号の0を胸に暑い中、マスクをし（コロナ対策）、天草内にはどこにでも行くつもりです。このユニホームを見かけられた際には、是非声をかけてください。

私達のチャレンジはまだまだ続きます。





## No70. ひとときのやすらぎを・・

8/28（土） GHつばさ・かなで・カナン親睦会

日本列島ではコロナ感染第5波が蔓延し、天草でも第4波以前と比べ新規感染者が増加しています。それに伴い、GH事業所でも外出や外泊、面談等に規制を余儀なくされており、利用者の皆さん、御家族の皆様には大変ご迷惑をおかけしています。

（少しの解除→規制→少しの解除→規制の繰り返し）

長期化するコロナ禍、少しでもストレスを解消していただこうとGHつばさ・かなで・カナンの親睦BBQを実施しました。近くでありながら最近あまり交流ができなかったカナンの皆さんとの会話や外での友達と美味しい食事に終始笑顔や笑い声が響いていました。

9月にはGHはばたきの改装に伴い、はばたきの皆さんもつばさ、かなでに来られます(3ヶ月間の予定)。コロナ終息はまだ先が見えません。少しでも気持ちが落ち着く、やすらげる行事を計画したいと思います。

